

令和3年度富谷市立富谷中学校 学校関係者評価書

令和4年2月16日

学校関係者評価委員会

氏 名

1 総評（書面開催のため学校側の説明予定内容より抜粋）

（1）本校の今年度の重点目標とその取組状況について

①家庭や地域の人々への情報発信

今年度も引き続き新しい生活様式をスタンダードとし、感染症拡大防止のため、知恵を出し合い工夫しながら教育活動を行った。行事等の内容変更・規模縮小となる中、ホームページをとおして、富谷中学校の行事や生徒の活躍などの教育活動の様子をお伝えしたが、学校だよりなど紙媒体での地域への情報発信が少なかった。

②基礎・基本の定着

これまで同様「自主学習ノート」の継続をとおして、家庭学習の定着を図ったり、昼休みや放課後に個別指導を行ったりするなど、全職員で生徒一人一人の指導・支援にあたってきた。来年度も課題の提示の仕方や学び合い学習について工夫しながら取り組んでいく。また、今年度は授業の中にiPadなどのIT機器が本格的に取り入れられた。授業の中での効果的な活用方法について、教師も一層研修に励み、生徒に還元できるようにしていきたい。

③関係諸機関と連携した組織的・計画的支援

支援を必要とする生徒に対し、今年度から新たに県の事業として学び支援教室「ほっとルームあけぼの」を開設し、教室で過ごすことに困難を抱える児童生徒の居場所を校内につくり学習支援と自立支援を図ってきた。10名程度の生徒が利用しているが、2月中旬までに2名の生徒が教室復帰を果たした。またスクールカウンセラー、市教育委員会、市教育支援センター、市子育て支援課、児童相談所、医療機関など、関係諸機関と連携を図りながら、全職員体制で生徒の心のケアとその改善に努めている。

④ふるさと教育の推進

今年度は、新型コロナウイルス感染対策を取り入れながら、地域ボランティアの方々の協力をいただき、3年生は「茶道体験」、2年生は新たに「とみやど新町めぐり」を取り入れた。郷土の良さを知り、誇りに思い、郷土を愛する心を育む活動を行うことができた。来年度は、1年生の田植え踊りも行う予定である。

（2）成果について

今年度は感染対策を講じながら多くの行事を行うことができたが、保護者や地域の方々に生徒の活動の様子を参観していただく機会がなく大変残念だった。保護者アンケートの結果からもわかるように、「学校は子どもたちの様子を見る機会を適切に設定しているか」の項目で、3人に1人の保護者が「あまりできていない」「できていない」と感じている。来年度は感染対策を講じながら、保護者が行事等を参観できるよう工夫していく。

(3) 課題や改善を要する事項について

- ① 施設・設備について、校舎の老朽化が目立つ。他市では設備の老朽化により痛ましい事故も起きているので、生徒のケガや事故の防止のため早急な対応をお願いしたい。
- ② 生徒指導・教育相談について、コロナ禍での教育活動は大変だと思うがその中でも生徒が教員に気軽に話ができたり、相談できたりする雰囲気づくりに努めてもらいたい。
- ③ 特色ある教育活動（ふるさと教育）について、「茶道体験」、新しく「とみやど新町めぐり」が取り入れられ地域との連携が図られたことが良かった。特に「新町めぐり」では公民館と連携し、地域ボランティアの方々に見守り等のご協力をいただいた。今後も活動の継続と地域とのつながりを大切にしていってほしい。

2 各領域等の評価

領域	評価の観点	評価	意見・改善案等
学校運営	1 開かれた学校づくり	B	1 学校だよりは毎月いただくと現状が把握しやすい。コロナ禍で致し方ない部分もあるが、メールやSNS等を効果的に利用できればと思う。 4 校舎内の老朽化が目立つ。生徒の活動に影響があるのではないかと。設備の老朽化で昨年痛ましい事故があったので十分注意してほしい。危機管理をお願いしたい。
	2 魅力ある学校	B	
	3 施設・設備	B	
	4 安全管理	B	
	5 教職員の資質の向上	B	
	6 特色ある教育活動等	B	
教育課程	1 確かな学力	B	1 生徒、保護者アンケートで「授業が分かりやすい」の回答が低下している。また先生の自己評価「C」が目立つ。 5 コロナ禍で学校行事や校外活動に制限があることや、コロナ感染対策（マスク着用、大声を出さないなど）あいさつや返事への意識低下につながっているのではないかと。
	2 豊かな心身	B	
	3 特別活動	B	
	4 生徒指導・教育相談	B	
	5 特色ある教育活動等	B	
課題教育	1 環境教育	B	
	2 特別支援教育	B	
	3 図書館教育	B	
	4 健康教育	B	
	5 特色ある教育活動等	B	
地域との連携について		B	今年度はコロナ禍でも工夫しながら「茶道体験」や、また新しい取組として「とみやど新町めぐり」ができたので良かった。来年度は「田植え踊り」も復活させてほしい。
いじめ問題への取り組み		B	アンケート結果「相談できる先生がいる」点が下がっているのが気になる。